資料１

公共交通に係る各種アンケート調査　実施要領

1. アンケートの目的

・市民アンケート及び公共交通利用者アンケート
（市民アンケート：15歳以上の市民（無作為抽出）を対象とした郵送による調査）
（公共交通利用者アンケート：鉄道駅等の利用者を対象とした手渡し配布による調査）

ふじみ野市総合交通計画は①都市交通マスタープラン（見直し）、②自転車ネットワーク計画（見直し）、③地域公共交通計画（新規策定）の３計画を統合するものであり、その基礎資料となる交通に関わるアンケート調査を実施するもの。

・市内循環ワゴン利用者アンケート
（令和5年度以降、毎年度実施している乗り込みによる聞き取り調査）

令和５年４月に実施したコース・ダイヤの見直しから３年半が経過したため、その効果や短期及び継続的課題について検証し、調査結果から顕在化した短期的課題について対応を検討するとともに将来的なコース・ダイヤ見直しに向けた参考とするため実施するもの。

2. アンケートの位置付け

●各種アンケートの概要

	市民アンケート	公共交通 利用者アンケート	市内循環ワゴン 利用者アンケート
調査対象	・15 歳以上の市民（無作為抽出）	・鉄道、路線バス、市内循環ワゴン等の利用者	・市内循環ワゴン利用者
主な狙い（把握する内容）	・移動全体から生活に関わる課題を把握する	・公共交通利用者の属性別ニーズ・満足度・改善要望を把握する	・市内循環ワゴンの利用状況、満足度・サービス改善等への評価・意見を把握する
活用方法	・課題抽出 ・計画の指標・施策の検討	・計画の指標・施策の検討 ・路線・ダイヤの改善方針の基礎資料	・市内循環ワゴンの再編・改善検討の基礎資料

３．アンケート調査仕様

○市民アンケートの調査仕様

資料２　ふじみ野市の交通に関するアンケート調査票により実施

調査対象	15 歳以上の市民　無作為抽出　3,000 世帯（6,000 部） ※1 世帯につき、2 部配布（3 名以上が回答する場合はｗｅｂ回答）
抽出方法	住民基本台帳から無作為抽出する。
調査方法	調査票の郵送配布・郵送回収。あわせて QR コード・スマートフォン、ＰＣでの Web 回答を選択可能とする。
調査時期	11 月～12 月（公共交通利用者アンケートと同時期を想定）
調査実施者	ふじみ野市　→　一般財団法人計量計画研究所（委託事業者）

○公共交通利用者アンケートの調査仕様

資料３　ふじみ野市公共交通利用者アンケート調査票により実施

調査対象	鉄道（東武東上線）・路線バス・市内循環ワゴンの利用者　2,000 部
配布場所 （駅・路線バス）	ふじみ野駅、上福岡駅（駅前広場を想定） 乗降者数の多いバス停
調査方法	調査票を手渡しで配布・郵送回収。あわせて QR コード・スマートフォン、ＰＣでの Web 回答を選択可能とする。
調査時期	11 月～12 月（市民アンケートと同時期を想定）
調査実施者	ふじみ野市　→　一般財団法人計量計画研究所（委託事業者）

○市内循環ワゴン利用者アンケートの調査仕様

資料６　市内循環ワゴン利用者アンケート調査票により実施

調査対象	市内循環ワゴン利用者　全 5 コース（A、B、C、D、E） 市内循環ワゴンを利用する全乗客 （一度調査に回答し、再度乗車した者は対象としない）
調査方法	3 日間（平日 2 日及び休日 1 日）全コース・全便を対象として調査員が搭乗し、利用者へのヒアリングを実施する。
調査時期	12 月中旬
調査実施者	運行事業者　→　株式会社サーベイリサーチセンター（委託事業者）